

2025年2月13日

課題名：99mTC - PYP を用いた心アミロイドーシスにおける  
SPECT/CT 画像の定量解析

◆研究の目的と概要◆

当院では、心アミロイドーシスに対する核医学検査としてピロリン酸シンチグラフィを行っています。現在使われているピロリン酸シンチグラフィの評価方法では偽陽性の診断がしばしば報告されています。

本研究では患者さんの臨床画像を使用することでより精度の高い評価方法を発見することを目指し、今後のより良い診療を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2021年1月から、2025年2月までの間に、当院でピロリン酸シンチグラフィ検査を受けた方。

◆研究に使用される情報・試料◆

性別、生年月(or年齢)、身長、体重、合併症、既往歴、現病歴、検査日(RI、MRI、心エコー)

RI画像を取得する際の画像収集条件(RI投与量、エネルギーウィンドウ、コリメータ、マトリクスサイズ、検出器配置、収集方向、収集モード、収集時間、拡大率、待機時間)  
SPECT/CT画像、心臓MRI画像、心エコー画像

◆試料・情報の研究利用開始日◆

2025年3月19日以降

◆研究方法◆

本研究は過去の診療で得られた情報や画像データを使用して解析を行います。

- 
- \* 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
  - \* 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。ただし、解析中または、既に学会等で発表されたデータについては、削除できないことがありますことをご了承ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

放射線技術部 RI 検査室 正盛 拳士朗

E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp (臨床研究センター)

(★を@に変換して使用してください)

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって当該既存試料を用いなければ研究の実施が困難であるとの理由が認められ、倫理的観点及び科学的観点から実施についての承認、また当院院長の許可が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法  
（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明